

航貨教) 第 40 号
2023 年 3 月 16 日

IATA 危険物資格取得講習会に関するご案内

一社) 航空貨物運送協会
事務局

平素は当協会に対し格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、既報のとおり当協会は、2022年9月にIATAよりCBTA Provider（プロバイダー）として認定され、2023年3月より下記危険物資格取得コースについて危険物教育訓練を提供し、IATA資格取得が可能となりますのでご案内申し上げます。



1. 資格取得が可能な危険物コース

Dangerous Goods Regulations training course		
Dangerous Goods Regulations training course for well-defined job functions in accordance with IATA DGR “Dangerous Goods Training Guidance”: IATA DGR “DG Training Guidance”に従って明確に定義された職務のための危険物規則トレーニングコース		
コース	具体的な職務	対象者
7.1 イニシャル リカレント	Personnel preparing dangerous goods consignments. 危険物受託を準備する従業員	荷主様、荷主代行者様 梱包事業者様 フォワーダー・代理店
7.2 イニシャル リカレント	Personnel responsible for processing and accepting goods presented as general cargo. 一般貨物として提示された商品の処理と受入を担当する従業員	対象：荷主様、荷主代行者様 梱包事業者様、倉庫事業者様 輸配送事業者様、 フォワーダー・代理店
7.3 イニシャル リカレント	Personnel responsible for processing or accepting dangerous goods. 危険物の処理または受入を担当する従業員	現在、会員様のみ受付しています 対象：フォワーダー・代理店

(ア) 職務別に資格が必要となります。

(イ) 初めて受講される方は、イニシャルコースとなり、有効期限内に更新される場合にリカレントコースとなります。更新期限の 2 年間を過ぎますとイニシャルコースでの再受講となります。

2. 講習会および評価試験詳細

コース	開催場所	日程		講習会 開催方式	評価試験	付与 基準	備考
		自学習	講習会				
7.1 イニシャル リカレント	東京 大阪	1 日	3 日	対面	筆記	80% 以上	放射性物質取 扱いの場合プラ ス 1 日の教程
7.2	全国	なし	1 日	オンライン	e-learning	同上	

(ア)「自学習」は、講習会参加までに、受講者個人でご自宅・会社にて教材をもとに自習していただきます。約 8 時間自習いただきます。

(イ) 当面は、イニシャルとリカレント（更新）ともに同一の日程にて開催します。

(ウ) 講習会は、9:00～18:00 の 1 日 8 時間を予定します。

3. 年間予定(5 月以降は予定です)

- 放射性物質取扱い資格をご希望の方は、5 月または 11 月に受講ください。

受講期間	申込期間	7.1		7.2
		放射性物質取扱いなし	放射性物質取扱いあり	
		東京・大阪会場参加		オンライン
3月期	1月16～31日	3月7～9日	-	3月10日
5月期	3月16～31日	5月8～10日	5月11日	5月12日
7月期	5月16～31日	7月4～6日	-	7月7日
		7月の大阪は開催設定がございません		
9月期	7月14～31日	9月5～7日	-	9月8日
11月期	9月15～30日	11月6～8日	11月9日	11月10日

4. 使用教材

コース名	教材	講習会
7.1	IATA DGR/JAFA 制作教本	会場での対面方式
7.2	JAFA 教材のみ	オンライン

5. 評価試験について

コース名	試験方法	IATA ディプロマ認定書発行基準
7.1	英語・日本語併記による記述方式	出題の 80%以上-90%以上は Distinction
7.2	日本語 e-learning 方式	20 問出題の 80%以上-90%以上は Distinction

6. 合格証

- IATA 認定証は、2022 年までと同様に SDA 方式での発行となります。
- 今回から講習会における危険物取扱い習得が目的となりますので、3 日の講習会参加し合格された方のみ認定証を発行します。1 日でも講習会に参加できなかった場合には、認定証の発行はできません。

7. 定員

- 7.1 の講習会は、対面式のため定員がございますので、先着順にて受付します。
- 定員となりましたら次回講習会を受講してください。
- コース・会場によって最低催行人数に満たない場合（5 名程度）には、キャンセルになる場合がございます。
- 1 社の会員様で同じ開催場所での参加が 10 名様以上見込まれる場合には、別途ご相談ください。

コース名	東京（JAFA セミナールーム・中央区）	大阪市北区（天満研修センター予定）
7.1	各 25 名	各 15 名
7.2	オンラインのため定員なし	

8. 受講・受験機会

- 受験機会は、1 回のみとなります。欠席、評価試験不合格の方は再度お申込みください。その場合、費用は別途ご請求となります。

9. キャンセルおよび変更について

- 原則受付後のキャンセルは不可となります。
- 開催 2 週間前までの変更につきましては、当協会までご相談ください。
- 開催 2 週間以内の変更については、原則不可とします。
- 途中の教程を欠席された場合にも欠席扱いとなります。

10. ディプロマ認定試験（危険物コース）の流れ（会員様⇄JAF A 間）

（受）＝受験者、（教）＝教育担当者、（J）＝JAF A



11. カリキュラム

7.1 危険物貨物を分類、準備する従業員向けカリキュラム

- (ア) 講習会参加までに配付した教本を使い 8 時間の自学習を行っていただきます。
- (イ) 講習会では、事前に配布した教本と IATA DGR（持ち帰り不可）で学習いただきます。
- (ウ) 放射性物質の取扱い教程をご希望の方は、プラス 1 日講習会を受講いただきます。評価試験は、放射性物質なしまでのカリキュラムで 1 回（3 日目）、放射性物質取扱いのみの試験で 1 回、合計 2 回受験いただきます。
- 合格点は、2 つの項目を合わせた総得点の 80%以上とします。

7.1 : Personnel Responsible for Preparing Dangerous Goods Consignments					
			イニシャル・リカレント		
大項目		中項目	熟達度	自学習	講習時間
0	危険物の基礎の理解	0.1 危険物を認知する	★	8.0H	
		0.2 一般的制限を識別する	★		
		0.3 役割及び責任を識別する	★		
		0.4 分類および包装の重要性を理解	★		
		0.5 危険性情報を理解する	★		
		0.6 基本的な緊急対応に習熟する	★		
1	危険物の分類	1.1 物質または物品を分類基準に対し評価する	★★		3H
		1.2 危険物の記述を決定する	★★		3H
		1.3 特別規定を検討する	★★		
2	危険物貨物の準備	2.1 量的制限を含む包装の選択を評価する	★★★		1.5H
		2.2 包装要件を適用する	★★★		2H
		2.3 マークおよびラベルを表示する	★★★		2H
		2.4 オーバーバックの使用を評価する	★★★		0.5H
		2.5 書類を準備する	★★★		4H
			★★★		
				8.0H	16.0H
				24.0H	
	演習問題	危険品申告書/包装物/ラベル添付の実習			5.0H
	評価試験	講習後 放射性物質を除いた一般危険物の試験			3.0H
				計	8.0H
			合計	32.0H	
追加	放射性物質	放射性物質			5.0H
	評価試験	講習後 放射性物質の試験			3.0H
				計	8.0H
				40.0H	

7.2 一般貨物の受入を担当する従業員向けカリキュラム

- (ア) 講習会は、オンラインで 7 時間開催します。
- (イ) 事前に JAFA 制作の教本を配布しますのでこの教本での学習となります。
- (ウ) IATA 認定証の必要な方と講習会・評価試験のみ参加の方の費用が異なります。
- (エ) 評価試験は、e-learning 形式で受験いただきます。講習会終了後 3 日以内に登録したメールアドレスに受験方法をご案内しますので、1 か月以内に受験いただきます。
- (オ) 評価試験では 20 問出題されます。合格点は得点の 80%以上とします。合格しますとその場で合格証が発行されます。
- (カ) IATA の認定証発行をご希望の方は、当方までお知らせいただきその合格証と引き換えに発行手続きをとります。

7.2 : Personnel Responsible for Processing or Accepting Goods Presented as General Cargo

				イニシャル・リカレント	
	大項目		中項目	熟達度	講習時間
0	危険物の基礎の理解	0.1	危険物を認知する	★	2.5H
		0.2	一般的制限を識別する	★	
		0.3	役割及び責任を識別する	★	
		0.4	分類および包装の重要性を理解	★	
		0.5	危険性情報を理解する	★	
		0.6	基本的な緊急対応に習熟する	★	
3	貨物手続き/受託	3.4	危険物以外の貨物の手続き/受託をする	★★★	4.0H
7	安全データの収集	7.1	危険物事故を報告する	★★	0.5H
		7.2	危険物軽微事故を報告する	★★	
		7.3	無申告/誤申告危険物を報告する	★★	
		7.4	危険物の事象を報告する	★★	
終了テスト			e-learning（受講後1か月以内に受験）		1.0H
					8.0H

※ 講習会カリキュラムにおいては、特に下記項目を重点的に学習いただきます。

3	貨物手続き/受託	3.4	危険物以外の貨物の手続き/受託をする	3.4.1	隠れた危険物/無申告危険物の兆候を書類でチェックする	★★★	4.0H
				3.4.2	隠れた危険物/無申告危険物の兆候について包装物でチェックする	★★★	
7	安全データの収集	7.1	危険物事故を報告する			★★	0.5H
		7.2	危険物軽微事故を報告する			★★	
		7.3	無申告/誤申告危険物を報告する			★★	
		7.4	危険物の事象を報告する			★★	

12. 資格取得講習会参加費用

危険物資格取得講習会参加料金					
				金額（税込）	日程
7.1	イニシャル	放射性なし	非会員価格	¥53,900	3日
		放射性あり	非会員価格	¥61,600	4日
	リカレント	放射性なし	非会員価格	¥41,800	3日
		放射性あり	非会員価格	¥49,500	4日
7.2	イニシャル リカレント	IATAディプロマ 認定書発行	非会員価格	¥13,200	1日
	講習会のみ参加	IATAディプロマ 認定書不要	非会員価格	¥8,800	1日

- 参加費用には、JAFA 発行の教本、試験、合格者にお渡ししますディプロマ認定証発行料（7.2 は、講習会参加のみの参加費用の設定あり）が含まれます。
- 7.1 コースで使用する IATA 発行の危険物規則書(DGR)は、会場での貸し出しとなり、参加者のお持ち帰りはできません。
- 教本の送料は別途ご請求いたします。

13. お申込み方法

- 別紙エクセルシートを利用してメールにてお申込みください。
- 受講するコースとイニシャル・リカレントを間違わないようお願いします。
- リカレントお申込みの方は、前回の合格日の連絡と証書のコピーをお送りください。

14. お問い合わせ先

- 一社）航空貨物運送協会・担当：清宮
 - ・ メールアドレス：kyouiku@jafa.or.jp
 - ・ 電話：03-6222-7571

以上

会場案内図

■ 東京会場



一般社団法人 航空貨物運送協会（JAFA）

住 所：東京都中央区新川1-6-1 アステール茅場町 4階

最寄り駅：東京メトロ日比谷線・東西線『茅場町駅』3番出口より 徒歩4分

東京メトロ日比谷線『八丁堀駅』A4番出口より 徒歩6分

JR京葉線『八丁堀駅』B4番出口より 徒歩7分

